

これからの はむらの学校



羽村市は
持続可能なよりよい学校づくりを目指して

学校再編

に取り組んでいきます

● 「学校再編」って??

「学校再編」とは、現在の学校の配置や在り方を見直すことです。

現在、羽村市には小学校7校、中学校3校の学校がありますが、

将来的に、小学校2～3校、中学校2校程度に再編する予定です。

● なぜ学校を再編するの??

羽村市の人口は、年々減少が続いています。子供たちの数も減ってきていて、今後、さらに減少すると予想されています。その結果、学校の規模が縮小したり、中には、学校が成り立たなくなったりすることも考えられます。

そこで、「学校再編」に取り組むことが必要になります。



● 学校を再編すると、どうなるの??

学校を再編することで、一つの学校の規模が大きくなります。

現在よりも、一校当たりの子供の数や学級数が増え、

より豊かな人間関係の中で、学校教育を行っていくことができるようになります。

また、将来的に子供の数が増えなくても、学校を維持していくことが可能になります。



羽村市では、公共施設の老朽化問題に対応するため、市の公共施設の整理統合について検討を行っています。その中で、学校と他の公共施設との複合化についても検討しています。

● どのように学校を再編するの ??

一つの学校に他の学校を合併する、複数の学校を廃止して一つの学校を新設する、などの方法があります。子供たちの通学時間なども考慮しながら、考えていくことが大切です。

教育委員会では、羽村の学校の理想的な規模を、小学校が1学年当たり3学級から4学級（全校で18～24学級）、中学校が1学年当たり5学級から6学級（全校で15～18学級）程度と考えています。

● 学校再編のメリットって ??

学校を再編すると、1校当たりの規模（子供の数や学級数）が大きくなります。そのことによって、例えば次のようなメリットが考えられます。

- 子供たちの人間関係などに配慮して、柔軟な学級編成（クラス替え）ができるようになります。
- 運動会などで、学級同士が切磋琢磨し合い、子供たちの社会性や向上心を育てることができます。
- 配置される先生の数も増えるため、学習指導や行事の運営などを一層充実させることができます。

● いつ、どの学校から再編するの ??

現時点で、学校再編についての具体的なスケジュールは決まっていません。

それぞれの地域の子供の数や人口推移の予測、通学の利便性や周辺環境、また、市全体における学校配置のバランスなど、様々な要素から、今後検討していきます。

★ もっと詳しく!!

学校再編についての教育委員会の考えをまとめた「これからの羽村市立学校の在り方について」を、羽村市公式サイトに掲載しています。



羽村市 これからの学校

Click



★ 御意見をお聞かせください!!

これからの羽村の学校の在り方について、市民の皆様の御意見を募集しています。



アンケート
入力ページへ

10年後、20年後のはむらの子供たちのために、今のうちから準備を進めていくことが大切です。

「未来の子供たちを、どのような学校で、どんな人に育てていくか」
みんなで一緒に考えていきましょう。

